

# 令和7年度 土木工事積算基準改定概要

## 1 現場環境の改善費用の充実

「現場環境改善費」（率計上）から避暑（熱中症対策）・避寒対策費を切り離し、熱中症対策・防寒対策にかかる費用については、「現場環境改善費」（率計上）の50%を上限に設計変更

## 2 週休2日制工事における補正係数の見直し

週単位の週休2日（完全週休2日（土日））の補正係数を新設（現場閉所・交替制）および通期の削除

## 3 移動時間等を踏まえた歩掛改定

移動時間、建設機械の回送時間を考慮し、下記工種における歩掛の改定

切削オーバーレイ工、構造物補修工（断面修復工）、油圧圧入引抜工、床版補強工、塵芥処理工、排水構造物工（暗渠排水管）、路盤工、路盤工（ICT）、沓座拡幅工、透水性アスファルト舗装工、鋼橋架設工（ベント設備設置・撤去、ベント基礎設置・撤去）

## 4 測量業務の諸経費

測量業務の諸経費率を改定

## 5 土木工事標準歩掛

### （1）新規制定（3工種）

- ①排水材設置工（水平排水層）
- ②中層混合処理工（ICT）
- ③切削オーバーレイ工（ICT）

### （2）使用機械、労務等の変動により改定を行う工種【6工種】

- ①スラリー攪拌工
- ②全回転オールケーシング工
- ③残存型枠工
- ④縦切排水工
- ⑤雪寒仮囲い工
- ⑥大型土のう工

### （3）移動時間を考慮した改定を行う工種【4工種】

- ①構造物補修工（断面修復工）
- ②切削オーバーレイ工、
- ③油圧圧入引抜工
- ④床版補強工

### （4）建設機械の回送時間を考慮した改定を行う工種【1工種】

- ①鋼橋仮設工

## 5 施工パッケージ関係歩掛

(1) 使用機械、労務等の変動により改定を行う工種【4工種】

- ①発泡スチロールを用いた超軽量盛土工
- ②護岸基礎ブロック据付工
- ③舗装版クラック補修工
- ④消波根固めブロック工

(2) 移動時間を考慮した改定を行う工種【6工種】

- ①排水構造物工（暗渠排水管）
- ②塵芥処理工
- ③路盤工
- ④路盤工（I C T）
- ⑤透水性アスファルト舗装工、
- ⑥沓座拡幅工

## 6 鋼橋製作工関係

鋼橋製作工の歩掛について、製作現場の実態を踏まえ改定

## 7 I C T活用工事

(1) 新規制定【1工種】

- ①軟弱地盤処理工（サンドコンパクションパイル工）（I C T）

(2) 保守点検費用の別途計上を廃止

## 8 設計業務等標準歩掛

実態調査の結果を踏まえ、軟弱地盤技術解析業務、橋梁予備設計、橋梁詳細設計の歩掛を改定

## 9 機械設備積算基準

実態調査の結果を踏まえ、既存制定工種の歩掛及び諸経費を改定

また、技術基準類の改定に伴い、既存制定工種歩掛の作業範囲を改定